

## 砂防学会誌投稿原稿 刷り上がりイメージ

著者名 (和) は、明朝, サイズ 10.5

砂防 太郎\*

### 1. はじめに

このフォーマットは、砂防学会誌に投稿する場合に著

者が刷り上がり (大見出し (章) は太ゴシック, サイズ 10.5。1 行空けてから大見出し (章) を 5 字の見やすさ) と記す。本文は 25 字詰め, 明朝, サイズ 9。の状態で知っても原稿を作成提出して

定後、実際の印刷に当たっては、印刷会社が提出された 電子データや原図等を編集して製版します。刷り上がり イメージはその際の見本として使用しますが、印刷段階 10 でこのイメージと異なる (図表の位置が多少変更になる など) こともあります。掲載決定後に印刷会社でレイア ウトして、著者校正を行います。したがって、最終ペー ジ数はその時に決定されることを了承して下さい。

15 原稿の作成にあたっては、「砂防学会誌投稿要領」および 「砂防学会誌執筆要領」を確認して、適切な体裁の原 稿の作成をお願いします。図・表・写真を含めた原稿を 「刷り上がりイメージ」として作成し、そのコピー (論 文・報文・ノート・総説は 5 部, その他は 3 部) を提出 20 して下さい。

### 2. 原稿体裁

刷り上がりイメージは A4 サイズ, 余白は上下 15 mm, 左右 18 mm とします。1 ページ目の表題等の構成は原稿 25 種別毎に異なりますので、適切なテンプレートをご利用 下さい。

報告, 新刊・文献紹介, ひろば, 随想, ニュース, 訂 正などの原稿は次の構成とします。

- 1) 表題
- 2) 著者名・所属 (全著者を記載)
- 3) 本文 (和文または英文のいずれか)
- 4) 引用文献または参考文献

表題等の下から、本文を始めて下さい。本文は 25 字× 50 行×2 段組とします。図 (写真含む)・表は本文の適切 35 な箇所にオブジェクトを挿入して下さい。

原稿の刷り上りページ数は以下のとおりです。報告は 4 ページ以内 (超過ページを含めて最大 8 ページ)。新刊・ 文献紹介と訂正は 1 ページ以内、ひろばは 2 ページ以内

とします。

- 40 ページ数の詳細や投稿者が負担する費用については、 「砂防学会誌投稿要領」をご確認下さい。
- 採用が決定した原稿に対しては、「掲載予定表」を送付 します。掲載決定後、原稿 (本文, 電子化された図表写 真) 電子データを提出していただきます。

### 2. 本文の刷り上がりイメージ

2 ページ以降は本文, 図表を適宜組み合わせ入力し て下さい。

#### 2.1 図表および数式

論文などの刷り上がりイメージの書き方を参考にして 下さい。

#### 2.2 見出し, 箇条書き, 句読点

本文中には次の見出し番号を付けて下さい。

- |            |       |       |       |     |
|------------|-------|-------|-------|-----|
| 第 1 順位 (章) | 1.    | 2.    | 3.    | ... |
| 第 2 順位 (節) | 1.1   | 2.2   | 3.3   | ... |
| 第 3 順位 (項) | 1.1.1 | 1.1.2 | 1.1.3 | ... |
| 箇条書き       | 1)    | 2)    | 3)    | ... |

見出しの後は改行し、全角 1 字空けて本文を書き始め ます。なお、第 1 順位 (章) の前は 1 行空けて下さい。

60 句読点は、カンマ (,) と丸 (。) を用いて下さい。な お、カッコなどには全角 1 字分を充てて下さい。

#### 2.3 引用文献・参考文献

文献を引用する場合、引用文献方式と参考文献方式で 形式が異なりますので注意して下さい。

##### 2.3.1 引用文献方式の場合

本文中で例えば (芦田ら, 1978) と書き、末尾に次の形 式で記載します。

芦田和男・高橋保・水山高久 (1978) : 山地河川の掃流砂 量に関する研究, 砂防学会誌 (新砂防), Vol.30, No.4, 70 p.9 -17

##### 2.3.2 参考文献方式の場合

参照箇所を上付き片括弧で示し、末尾に次の形式で記 載します。

1) 堀田紀文・厚井高志 : 山地からの土砂流出の変遷の実 態 - 流域の土砂貯留量の変化に着目して -, 砂防 75 学会誌, Vol.63, No.5, p.52 -61, 2011

80

日本語の場合「・, : -」等は全角、巻号頁の「.-/」等は半角。英語 の場合、半角記号と半角スペースを用いる ; 例) 「: title, Vol.1, b : c」。 web ページの引用の詳細は砂防学会誌執筆要領を参照してくださ い。

脚注は、フォント明朝, サイズ 8